【授業科目】 基礎英語 Basic English

担当教員		開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	実務経験	オフィス アワー	教職員への 授業公開
冨永 尚		1 年次 前 期	選択	1	15	講義			可
授業概要 (内容と進め方) 及び課題に対する 7イードバック方法	授業概要/この授業では、医療関連の仕事に就く上で必要とされる健康や食・医療に関連する話題を英語で扱う。それらの英語を読んだり、聞いたり、話したりすることを通して英語でのコミュニケーションの基礎を身に付け、英語運用能力を向上させる機会とする。 課題に対するフィードバック方法/授業内で実施する確認テスト及びレポート課題を返却し、助言を与える。								
授業の 位置づけ	本学のディプロマ・ポリシー⑤「将来に向け臨床検査を主体的に学び、臨床検査の専門職としてのキャリアを伸ばせる能力を持つことができる。」の達成に寄与している。								
到達目標 (履修者が到達 すべき目標)	①医療健康関連の英語に様々な形式で触れることにより、英語運用能力を向上させる。 ②TOEIC等の資格試験に挑戦することにより、英語における自分の弱点を的確に把握し、学習方法を適切 に調整する方法を身に付ける。 ③特に臨床検査技師に関する仕事や話題について、英語で理解・表現することができる。								
時間外学習に必要 な学修内容および 学習上の助言	①各 Unit の英文を聞き、内容を把握しておくと理解しやすい。(各 30 分) ②各回の確認テストに向けて授業内で指示された復習を行う。(各 30 分) ③Presentation(発表)がある場合は、指示に従って準備を行う。(各 60 分) その他:授業内外で動画を視聴することや、英文を聞き、読み、発話練習を行う。自分の考えを英語で表現する練習も行う。(学習方法、準備方法については授業内で指示する。)								
	※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間(2単位15回科目の場合:予習+復習4時間/1回)(1単位15回科目の場合:予習+復習4時間/1回)を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。								
授業計画	第1回 General Ideas for Health / Orientation & Placement Test 第2回 Polyphenol 第3回 Reducing your smartphone use 第4回 Avoiding foods with hidden sugar/Midterm Test 第5回 The power of pets/Presentation ① 第6回 Natural hot springs/Presentation ② 第7回 Sleep debt / Presentation ③/(Preparation for the Final Test) 第8回 Final Wrap-up/Final Test								で永
評価方法 評価基準	成績は以下の配分により総合的に評価する。 Participation(授業内小テスト): 10% Presentation(発表): 30% Report Submission(提出物): 10% Final Exam(学期末試験): 50%								
教科書	A Healthy Lifes (朝日出版社)	A Healthy Lifestyle for Today and Tomorrow (朝日出版社) 参考書等 適宜プリント等で紹介します。							
学生への メッセージ	医療・健康・福力ます。積極的に			ることを	通して英語	手の運用能力	を上げる方	法を体得でき	きるように